

にっぽんの元気は健康から！

日 元 気

げんきびより

和 気

Vol.5



株式会社 S・S・I

美しい日本、
元気な日本。



あなたの健康を
喜ぶひとがいる。



愛され続けて20年

仙生露

アガリクス茸

商品に関するご質問は、
仙生露取扱店もしくは、
下記フリーダイヤルまで

☎ **0120-680-111**
(平日:9:00~18:00 ※土日・祝日除く)

🌐 www.s-s-i.jp

【総販売元】株式会社 S・S・I
東京都中央区日本橋大伝馬町2-5 石倉ビル3F



美しい日本、元気な日本。 岡山 倉敷市

日本の元気は、
毎日の健康が大切です。
元気な体から
美しい日本、元気な日本へ。

美観地区

白壁土蔵のなまこ壁、格子窓の町家、そして川面に揺れる柳。江戸時代に天領として栄えた倉敷の、往時をしのばせる町並みは、「美観地区」として保存されています。

目次

元気な日本は健康から

元気日和

Vol.5

美しい日本を再確認

岡山 倉敷市

医学博士 獣医学博士

竹内実先生インタビュー

仙生露生活のススメ ケンコートライ

仙生露親子三代物語 保険薬局 三見薬局

平成 26 年 7 月 1 日発行

発行人 竹口 雅之

発行所 株式会社 S・S・I

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-5 石倉ビル 3F

TEL : 03-3660-1235 FAX : 03-3660-1236

<http://s-s-i.jp/>

編集 東京運河株式会社

© 本誌掲載記事の無断転載を固く禁じます。

天領と呼ばれた町を歩く

今も息づく町人の暮らし 昔日の繁栄を未来につなぐ

高梁川の支流、倉敷川が運河として利用され、河口には多くの商人が集まり、蔵が立ち、備中のモノや人が行き交う商業の中心地として栄えた倉敷。江戸時代には幕府直轄地である『天領』となり、明治時代以降に水運業が衰退した後も、倉敷商人の活躍で経済が回復し、独自の文化が形成されました。倉敷駅から徒歩 10 分圏内にある美観地区には、大正時代の倉敷町役場が観光案内所として再生・保存され、昔ながらの町家がギャラリーや喫茶店などに利用されています。日本で最初の私立西洋美術館である『大原美術館』にはクロード・モネの『睡蓮』をはじめとして、東洋・西洋、日本の近・現代美術が収蔵されています。全体が博物館のようなこの町ですが、この地で生活を営む人々もいます。その息遣いからは、天領時代から独自の文化を継承し続け、未来へつなぐ意思と誇りを感じることができます。



大原美術館

倉敷紡績（クラボウ）、中国合同銀行、中国水力電気会社などの社長を務めた大原孫三郎氏は、文化事業にも積極的に取り組み、収集した美術品を展示したのが大原美術館です。堂々たる西洋建築が、日本の蔵のある風景に不思議と溶け込んでいます。
倉敷市中央 1 丁目 1-15
☎086-422-0005



児島学生服資料館

学生服製造は最盛期には日本国内生産量の 9 割を占め、現在でも 7 割を占めるといふ児島地区の基幹産業です。児島学生服資料館では懐かしい学生服・セラー服の試着もできます。
倉敷市児島下の町 5-5-3
☎0120-144129



倉敷アイビースクエア

倉敷紡績旧倉敷工場を再開発した複合交流施設。蔦（アイビー）の絡まる赤レンガの建物に趣があります。敷地内には倉紡記念館や陶芸を体験できる工房、ホテルがあります。
倉敷市本町 7-2
☎086-422-0011（宿泊施設）



帆布のタケヤリ

帆船、トラックの幌、体育館用マット、トートバッグなど、生活に欠かせない帆布。(株)タケヤリは帆布を織り続けて 130 年、ここでしか織れない厚さの帆布も。会長の武鐘澄治さんは 82 歳、未だ現役で繊維業界へ尽力を続けています。
倉敷市曾原 414
☎086-485-1111



倉敷緞通

イ草に、和紙や麻レーヨンなど、種類の違う糸を使って手織りする緞通は丈夫な織物です。瀧山雄一さんはほぼ独学で織り方を学び、技術を再生しました。現在、三畳敷きからテーブルセンターまで、9種類のサイズの緞通を製作しています。
倉敷市早高 490-7
☎086-482-3478



機織り機の音が聞こえる

暮らしの中にあるアート 倉敷の職人をたずねて



江戸時代、備前岡山藩が干拓を奨励し、農地となった児島地区。塩分の多い土地に植えられたのは綿でした。そこで盛んになったのが繊維産業。江戸時代の真田紐に始まり大正時代の足袋、昭和初期の学生服、そして帆布と、繊維産業の技術は絶えることなく継承されてきました。

やがて時代は変わり、学生服を廃止する学校が増えたり、外国産の安価な繊維が世の中を席卷する中、児島地区にもシャッター通りが目立つようになりました。そこで立ち上がったのが味野商店街改め、ジーンズ・ストリートです。アメリカ生まれのジーンズですが、児島の職人の手により、世界から注目を集めるメイド・イン・ジャパンに。さらに高梁川の下流で盛んに栽培され、畳表や花ござづくりを支えていたイ草があります。時代の変遷とともに衰退したイ草産業ですが、今では和洋折衷の住宅にもあう敷物『倉敷緞通』として再生しています。いずれも関わっているのは、地元で生まれ育った人々の、倉敷の経済を活性化させたいという熱い気持ちです。



珈琲館
美観地区の一角にある焙煎珈琲専門店。夏期にはマンデリンアイスコーヒーがお薦め。ミルクと甘味の二層の味です。倉敷市本町 4-1



元祖むらすめ 橘香堂
(きつこうどう)
「むらすめ」は稲穂にむらがる雀を見立てて作った和菓子、倉敷の代表銘菓です。手焼き体験工房もあります。倉敷市阿知 2-22-13



藤戸饅頭本舗
源平合戦の古戦場「藤戸渡し」近くにある和菓子屋さん。映画のロケ地にもなりました。金本社長は7代目です。倉敷市藤戸町藤戸 48



肉のいろは
名物は35円のコロッケ。ソースをつけなくても味があります。店主の宮崎章栄さんは78歳、現役の看板娘です。倉敷市阿知 2-16-41



瀬戸内海に沈む夕陽
鷺が翼を広げたように、瀬戸内海に突き出た鷺羽山。その山頂から望む瀬戸内海。瀬戸大橋と島々が一望できます。

古の街道筋 本町・東町
格子窓が懐かしい
レトロな町並みを歩く

美観地区の北、鶴形山の南麓をぐるりと巡るようにして、静かな通りがあります。倉敷川から一本隔てた本町・東町通り。江戸時代には箆笥屋、呉服屋、桶屋などの職人たちが軒を連ね、実は現在の観光の中心地である川沿いの通りよりも活気あふれる人々の生活がありました。

白壁と焼板杉のコントラストが美しい路地は倉敷を代表する風景です。焼板杉とは表面を炭化させた外壁で、海風による塩害を防ぐものだそうです。その町並みは保存され、土蔵や町家を利用して喫茶店や料理屋、ギャラリーや旅館などが今も営まれています。静かな路地をそぞろ歩いていると、格子窓の中、うちわをあおぎながら店番をする女性、お客を送り出す着物姿の女将など、映画の1コマのようなシーンに出合えます。



倉敷の生き字引。倉敷市観光課の吉田守さんと渡邊高さん。



倉敷貯金箱博物館
街道沿いにビクターの犬がぎっしり並んだ屋根を発見。実は貯金箱の博物館でした。大好きのご主人が集めた犬たちは、季節ごとに装いを変えます。倉敷市船倉町 1224



中国銀行倉敷本町支店
大正11年に第一合同銀行の倉敷支店として竣工した建物です。ここが倉敷の経済の中心地であったことを思わせませす。白壁や格子窓の町家が並ぶ路地の中にあっても、不思議と違和感がないレネサンス風建築。現在も支店の本町出張所として営業中です。倉敷市本町 3-1



日本郷土玩具館
全国の郷土玩具3万点を有する玩具館。館長の大賀紀美子さんは、お嫁入りして以来、美観地区を見てきました。「店舗だけでなく、ここに住む人が増えてほしい」と語ります。倉敷市中央 1-4-16



林源十郎商店
古い薬屋の建物が今はデザインマーケットに。代表・辻伸行さんの本職は「先生」です。倉敷市阿知 2-23-10



レストラン 八間蔵
重要文化財「大橋家」の米蔵を改造したレストラン。フランス料理を中心とした欧風料理が楽しめます。倉敷市阿知 3-21-19



喫煙による肺がん、感染症、さらさらに。ペットの健康維持まで多くの可能性を秘めた「好中球」

「喫煙でガンになる人とならない人、両方いるのはなぜか？」という疑問から始まった竹内教授の研究は、白血球の一種である「好中球」の動きに注目しました。今回、竹内教授に好中球の持つ様々な可能性について伺いました。

竹内教授の専門分野のひとつである生体免疫学。これまでタバコ喫煙が肺に及ぼす影響をはじめとして免疫、ガン増殖・転移、DNAの損傷への影響について研

究してきました。

そこで注目したのが、肺の中にある「肺胞マクロファージ」という免疫細胞です。マクロファージは白血球の一種で、体内

に侵入した細菌や異物を捕食して消化する、いわゆる身体の中の清掃係のような役割です。

「タバコ煙はいろいろな粒子をたくさん含んでいます。あまり知られていませんが、PM2.5も含まれています。これは粒子が小さいために肺の末端まで入り込みます。」

PM2.5のような異物が入り込めば、当然マクロファージが捕獲して、食べて排除しようとしています。しかし異常な粒子を食べることによって、マクロファージ自体が異常になり、本来の役割であるガン細胞の抑制ができず、むしろガン細胞を発生させることにつながっていることがわかりました。

竹内 実 医学博士 獣医学博士

1951年、京都生まれ。山口大学大学院農学研究科修了後、獣医師として臨床診療を経験。のちに京都大学胸部疾患研究所を経て、1993年に京都産業大学工学部生物工学科に赴任後、改組により現在、総合生命科学部 動物生命医科学科に所属。喫煙とガン、天然成分と免疫システムについて基礎医学研究を行う。



では正常な状態ではなくなってしまうマクロファージを回復させるためにはどうしたらいいか？ ということで注目したのが、天然成分であるアガリクスです。」

竹内教授は2001年よりアガリクスの免疫賦活能力に着目し、マウスを使って研究を行ってきました。その研究過程において増加したのが「好中球」。これも白血球の一種であり、生体内に侵入してきた殺菌などを貪食し、感染を防ぐ役割を果たします。

「ガンになったマウスは免疫機能が低下して感染症を起こします。そこで好中球を活性化させると、好中球が増加し、細菌感染に働きかけることがわかりました。何よりも好中球を活性化させたマウスは妙に元気だという印象がありました。」

生体内の異物に向けて一直線に動く好中球

好中球を活性化させると、細菌を「貪食」し、殺菌し、免疫を調節する能力があるという結果が出た後、研究室は好中球のさまざまな機能に着目します。

「研究を行って、まずわかったことは、活性化された好中球は、その運動能力を

非常に高めることです。生体内に異物が侵入すると、異物に向けて一直線の方向に動いて行くのですが、その速度を早めているという結果が出ました。

そこで今、研究しているのは、活性化された好中球がガン細胞を抑制するような働きができるかどうかということです。たとえば血液中にある好中球やマクロファージを取り出して、刺激して活性化し、それをまたガン細胞のあるところに戻すとか。あるいは細胞療法として使うなどです。

また、研究において、感染症を抑えるためにも有効であることがわかりました。たとえばアトピー性皮膚炎は炎症の一種ですが、菌に感染している場合も多いです。そこで活性化した好中球が発動すれば、菌を殺したり抑制する働きをするのではないかと。

一方で炎症を起こしている場合、活性化した好中球が働くと、炎症をさらに増悪させるのではないかとという説もありますが、逆に炎症を抑えることもわかりました。

もしかしたら好中球自体が、炎症を抑えるべきなのか、あるいは好中球を誘導し細菌を抑制するべきなのか判断しているのかも知れません。あるいは生体自身がそれを認識しているとも考えられます。合成された化学物質では、強い作用を示すことは出来ません。しかし、このよ

うな判断は出来ないでしょう。天然由来の成分だからこそ、炎症を抑えるのか、細菌を殺すのかという判断など生体維持の働きをするのではないかと考えます。

生体に複雑に働く

喫煙がガン発生に与える影響を研究してきた竹内教授は、異常な肺胞マクロファージを正常に戻す可能性もあると語ります。

「タバコ煙はDNA損傷を引き起こします。そのような損傷を防ぐ、修復する、あるいは予防するという作用をするかどうか、現在研究を進めています。また、炎症を抑えるというデータもあるので、鼻炎やアレルギーなどにも何らかの作用があるなど、さまざまな可能性を感じます。」

獣医師でもある竹内教授は、ペットの健康維持にも有効であると語ります。

「人間と犬・猫では、病気の種類が違うことが多いのですが、健康維持に関しては同じです。応用健康科学的に考えたら、老齢犬にサプリメントを与えたら、免疫機能をあげ、長生きできるということは十分に考えられます。近年では室内で飼われるペットが多く、寿命も伸びている

ので、従来にはなかった病気も増えていきます。すなわち人間の成人病のようなものですね。人間と同じくペットの高齢化が進めば、免疫機能をあげるサプリメントへのニーズは高まるのではないのでしょうか」

アガリクスなどのサプリメントは、すでに動物病院などの現場で導入されているところもあるそうです。ペットが人間の伴侶になりつつある時代、いつまでも元気でいてもらうための選択肢の一つかも知れません。

京都産業大学
1965年創立。開校当時は経済学部と理学部の2学部だったが、2013年現在9学部、大学院9研究科、8研究所、センターからなる大学をはじめ、附属中学・高等学校・幼稚園を有する総合学園である。京都・神山キャンパスにある「神天文台」には口径1.3mの反射式望遠鏡が設置され、学生や教職員のみならず、一般市民を対象とした天体観望会を実施している。



仙生露生活のススメ

安心と信頼のアガリクス茸と
お店での情報交換でさらに元気に



【香月プロフィール】
美と教育がテーマのフリーアナウンサー。現在ラジオ NIKKEI「グローバルヘルスカフェ」番組出演中。WEB サイト「子宮美人化計画」運営。

女性はさまざまなコミュニケーションの中で商品を選んでいくもの。おしゃれな化粧品店で、夫の健康や、ちよっととした自分の不調、仙生露の飲み方などの相談もしてみました

香月 自分だけでなく家族の健康管理も女性、特に主婦にとっては大事ですね。
鈴木 ここは化粧品店なので、女性のお客さまがメインです。私は、なるべくお客様の要望に応えたいので美容のことだけでなく、いろいろな話をします。その中で、ご主人の健康を気づかう話や、ガンになったなどというお話を聞くことも多いです。

鈴木 そうですね。女性はおしゃべりしながら商品を選びます。私はそのお話の内容にそったもの、自分が試してよかったものや信頼できる商品などをおすすめしています。例えば、仙生露は数年前に私自身が調子が悪かった時に大変お世話になりました。特におすすめは液体で、飲むとなんだかすーっと軽くなるんです。
香月 どんなふう飲んでいるのですか？

鈴木 こちらは手軽ですよ。口に入れて水を飲むとさっと溶けて、いつでもどこでも飲めますよ。
香月 飲み方もいろいろと試されているんですね。
鈴木 私だけでなくスタッフやお客さんも「自分はどうしている」というような話をするんです。
香月 健康に関する情報交換の場になるわけですね。
鈴木 うーん。情報交換というよりおし

鈴木 私の場合は、ドリンク剤感覚です。調子悪いなとか、今日は体が重いなっていうときに、袋をあけてそのまま飲んじゃいますよ。
香月 だから、お孫さんがいるように見えないぐらいお肌つやつやでお元気なんです。でもアガリクス茸っていろいろありますよね。なぜ仙生露なんですか？
鈴木 仙生露は国産、しかも専用施設で栽培されているアガリクス茸を使っています。うちでは当初からこの商品を扱っています。さまざまな安全性試験も行われているし、長いおつきあいができる安心と信頼の商品ですから、お客様にも自信をもっておすすめできます。

香月 顆粒は飲まれないのですか？
鈴木 初孫が生まれたばかり、ご主人と2人の時間を大切にしたい。ステキな女性でした。飲み方や試してみようだったか？などよりお客様目線でのコミュニケーションをとってくれるのでなんでも相談できる上、おしゃべりで元気アップ！仙生露生活の強い味方ですね。



ケンコートライ
神奈川県足柄下郡湯河原町中央 2-15-8
電話 0465-63-6843
この地にお店を構えて27年。スタートは薬局でしたが、14年前にお義兄さんより鈴木さんがお店を引き継いでからは化粧品とかかわいい雑貨がたくさんのおしゃれなお店に。お店のスタッフも「毎日が楽しい」と笑顔。気軽に立ち寄れるお店です。

仙生露親子三代物語

文 岩熊純子

「今こそ薬剤師は女性が多いけど、私が国家資格を取った頃、まだまだ理学部に進むひとは少なかった」と語る井上里美さん。受験科目は物理。今話題の理系女子、すなわち「リケジョ」の草分けである。

三晃薬局を創業したのは昭和43年。里美さんがお嫁にやってきたのが昭和46年。創業者は里美さんのお姑さんである。「おばあちゃん（お義母さん）は考え方が男まさりやねん。商売をようやりはる人で、尊敬してました。もちろん娘と息子の教育のことでケンカもしたけど、お店のことは結構自由にさしてくれはりました。だから苦労と苦労したことはないなあ。今まで40年以上やってきたから、オイルショックもあったしバブルもあった。しんどいこともあったけど、苦労と苦労したことはないですね。もっと苦労してるひと、あるやんかと思うからかな」

聡明でいて温かい、里美さんのところには数多くのお客さんが相談に訪れてきた。仙生露とのお付き合いも、お客さんから求められたからだったという。「20年くらい前やったやろか。仙生露ありますか？」と聞かれたのがきっかけ

すね。ウチの主人も数年前に大腸がんの手術をしてから仙生露のお世話になりました。

あるおじいちゃんが仙生露を飲んでて病気を乗り切つてな、今は健康維持のために娘さんが仙生露を送るんやけど、おじいちゃんもつたないと言っておまないのよ。でもお孫さんの言うことは何でも聞くから、お孫さんに薦められて飲んでると（笑）。

でもね、私は商売と考えると薦めたことは一度もないんです。お薦めするのは「少しでも病気の辛さから楽になって欲しい」という気持ち



里美さんが視力を失ってから、手作業のリハビリの意味で折り始めた千羽鶴。万羽はありそうなき巻である。

ちだけです。薬局やってるからやると思われるなら、よう薦めません」
そして10年ほど前から、里美さんの脇には盲導犬が寄り添っている。「寄り添う」というのがはばかられるほど元気な

盲導犬ではあるのだが。「視力を失うことがわかったとき、そりゃあショックでしたよ。でも相手の顔が見えないせいか、前よりも人と積極的に話せるようになりました（笑）。盲目になるって悪いことばかりじゃないんですよ」
現在、薬局を切り盛りするのは娘さんだ。「薬局は男の仕事ではない。女の人のほうがあってると思います」という里美さん。女性三代でまぢの人々の話を聞き、健康を見守ってきた包容力を感じるのがある。



保健薬局 三晃薬局
京都府向日市上植野町南開 45-7
☎075-931-2386
営業時間 月～金 9:00～19:00 土 9:00～18:00
定休日 日曜日、祝日
阪急京都線西向日駅前。さまざまなニーズに応えるため、常時約 1000 種類の薬をそろえる調剤薬局。鶏冠井町には、里美さんのご主人が経営する「ひがし店」がある。